

## 令和6年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒の進路希望や社会に繋がる幅広い履修機会を提供するとともに、主体的に学ぶ高い意識の定着と問題解決能力の向上のため、特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>②課題解決に向けた探究学習の充実を図り、生徒の思考力、判断力、表現力を育む。</p>	<p>①ICTを活用した授業を展開することで、生徒の主体的に学ぶ意識と問題解決能力高める。</p> <p>②総合的な探究の時間等における探究活動の一層の深化、充実させる。</p>	<p>①ICTを活用した授業改善を通して年で行い、職員の授業力向上意識を高め、生徒の主体的に学ぶ意欲や問題解決能力向上につなげる。</p> <p>②深みある課題を設定させることで探究活動を充実させ、活動内容の発表やその振り返りを通して新たな知見を見出させたる。</p>	<p>①授業力向上研修を重ね、ICTを活用した授業展開を実施し、その効果を実感することができたか。また、授業評価により、生徒自身が授業改善の効果を実感することができたか。</p> <p>②課題の「設定→発表→振り返り」の一連の活動をブラッシュアップし、探究活動を充実させることができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①組織的な相談体制を充実させ、生徒が安心して生活できるように支援するとともに、その社会性を高める。</p> <p>②部活動や委員会活動を通じて多様な他者と協働することで、集団活動を行う上で必要となること等を理解させ、行動の仕方を身に付けられるよう支援する。</p>	<p>①SC、SSW、教員によるカウンセリング及び相談を実施し、生徒や保護者のニーズに応えながら支援を継続していく。</p> <p>②部活動や委員会活動に主体的に参加させ、多様な他者との協働を通じて、コミュニケーション能力を高める。</p>	<p>①SC、SSW、教員が常に情報を共有しながら組織的に生徒支援を進めていく。また、教員への研修会を実施し、生徒理解の向上を図る。</p> <p>②生徒が中心となって部活動や委員会での目標、活動計画、運営方法等について考えたり、必要な判断をしたりすることができるように支援する。</p>	<p>①悩みを抱える生徒、保護者を適切に支援することができたか。また、研修会後のアンケート等で生徒理解が向上したことを確認することができたか。</p> <p>②部活動や委員会活動を通じて自分の考えを伝えることや他者の考えを理解しようとすることができる等、コミュニケーション能力を図ることができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>生徒一人ひとりが自らの意志でキャリアをデザインし、それに基づく進路を実現することができるよう支援する。</p>	<p>・個々のキャリアデザインを確立させるとともに揺るぎない目標を持たせ、進路実現を支援する。</p>	<p>・ガイダンス等を通して自己理解を促し、個々のキャリアデザインを確立させる。また、新課程入試に関する情報を効果的に配信するなどして、進路実現を目指す環境を整える。</p>	<p>・ガイダンス等により個々の生徒がキャリアデザインを確立し、生徒が希望する進路を実現させることができたか。</p>

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
4	地域等との協働	<p>情報等を適時適切な頻度で発信するとともに、地域等と連携し、地域等と生徒、職員が協働して、より一層開かれた学校づくりを推進する。</p>	<p>①学校ホームページを有効活用するとともに、公開講座を利用して、最新情報を速やかに更新、発信し、本校の教育活動を広く周知することができるようにする。</p> <p>②地域清掃や座間市、近隣住民と協力して実施する防災訓練などの内容を、生徒にとって「主体的、対話的で深い学び」となるように工夫し、生徒の活動を支援する。</p>	<p>①・年度当初にホームページ更新に係る講習会を実施するとともに、各グループ等への必要な働きかけを丁寧に行い、更新作業を円滑に行うことができるようにする。</p> <p>・行事等本校の取組みを、ホームページを通じて適時丁寧に公開する。</p> <p>②・地域の一員として、防災委員と美化委員を中心に地域清掃や防災訓練を行い、その取組みの様子をホームページに掲載する。</p> <p>・コロナ禍で簡素化した行事や途絶えていた交流を復活させるために、防災委員と美化委員が中心となって改めて近隣住民と意見交換等を行い、要望、課題、問題点等を共有しながら今後の協働活動について検討していく。</p>	<p>①・多くの職員が、講習会により更新作業を行うことができたか。</p> <p>・グループリーダーや部活動顧問に積極的な発信を促し、行事を含め本校の教育活動を地域等に周知するとともに、地域等と協働して教育活動に取り組む体制を構築することができたか。</p> <p>②生徒が主体的に地域等に働きかけ、意見交換を行う機会を設けることができたか。また、お互いの要望、課題、問題点等を共有しながら、現実に即した防災訓練計画などを立案することができたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①事故、不祥事の防止を徹底するとともに、安心して安全な学校づくりに組織的に取り組む。</p> <p>②本県の「働き方改革」に合わせ、効率的で合理的な働き方について研究し、その成果を教育活動に生かす。</p>	<p>①特に経験年数の浅い職員について事故、不祥事の防止を徹底し、安心して安全な学校づくりに組織で取り組む。</p> <p>②働き方改革を効率的に且つ合理的に進めていく。</p>	<p>①全職員対象の研修だけでなく、経験年数の浅い職員に特化した研修も工夫、実施し、事故、不祥事の防止を全員で徹底する。</p> <p>②業務改善について、衛生委員会で検討する。</p>	<p>①全職員対象の研修と経験年数の浅い職員に特化した研修により、全員で事故、不祥事の防止を徹底することができたか。</p> <p>②業務改善について、衛生委員会で検討することができたか。</p>